

東京都教育目標<一部抜粋>
 ○ 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
 ○ 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
 ○ 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

大田区教育目標<一部抜粋>
 ○ 意欲をもって自ら学び、考え、行動する人
 ○ 思いやりと規範意識をもち、社会の一員としての役割を果たす人
 ○ 自らの可能性を伸ばし、未来を拓き地域を支える人

教育目標 ☆ じょうぶな子ども【体】 ○よく考える子ども【知】 ○思いやりのある子ども【心】

目指す学校像 あいうえおの学校～心・体 元気な学校をめざして～

あいさついっぱいの学校

あかるく、いつでも、さきに、つづけて
あいさつできる習慣を身につける。
あいさつ100%の学校に

- あいさつ・返事のしっかりできる児童に
- 各学級におけるあいさつ指導の重視
- あいさつ運動やあいさつリーダーの育成
- あいさつアンケートの実施し、
自分のあいさつ習慣を振り返ると共に
実践意欲を育てる。
- 毎朝、校門における管理職のあいさつ
- ホームページや学校だより等で
あいさつ運動の周知
- 家庭や地域におけるあいさつ習慣

うんどう大好きな学校

- 体育学習の充実
校内研究
「友達と高め合う児童の育成
～できた・見方・伝え方の学習を通して～」
- 松仙体育スタンダードにおける授業の実施
- めあて学習・振り返り
- 学習環境の整備
体育黒板、学習カード、場の設定、学習の流れの掲示 体育教具の工夫等
- 体育的活動の充実
松仙タイム(月1回金曜日 昼休み)
休み時間の外遊びの励行 等
- 1校1取組の実践(長縄跳び・短縄跳び)
- 1学級1取組の実践

えがおがいっぱいの学校

- 学習規律の確立・徹底(松仙小スタンダード)
- 児童が「できた」「わかった」と感じる授業づくり
- 発達段階に応じ、児童が学習の見通しをもち
自ら課題を解決していける授業を展開
児童が主体的に学習に取り組めるように
- 発問・指示、対話的活動、板書の工夫、ノートづくり
- クロムブックやデジタル教科書の効果的な活用
様々な活用法の開発や情報共有を行い、
指導実践を蓄積
- プログラミング教育の推進
(各教科におけるプログラミング的思考の実践)
- 一人一人に応じた個別支援の充実
- 外国語活動の充実
英語専科による外国語科を5、6年70時間、外国
語活動を3、4年35時間、1、2年〇時間実施
- スタートカリキュラムの推進
- 宿題や家庭学習の充実、学習習慣を確立
- 地域や外部人材の教育力を生かした学習
(「サポート松仙」による支援)

おもいやりいっぱいの学校

- 松仙スタンダードの確実な定着
節度をわきまえ、自主自律の精神を培う。
- 「特別の教科 道徳」を通し、多面的・多角的に深く
考えたり、議論したりする道徳教育を充実
- 年間を通し「読書・学習の時間」を設定
豊かな想像性・感性を育てる。
- 展示会を開催し、自己表現の楽しさや喜びを味わう。
- 不登校対策における組織的対応の充実
- いじめの早期発見・早期解決
ふれあい月間におけるアンケート、高学年アンケ
ート(隔月)、SCによる5年生全員面接等
- 特別に支援の必要な児童に対する指導・支援
(SC、サポートルーム、外部機関との連携、等)
- 「リーダー・イン・ミー」の7つの習慣の実践
学習・生活・特別活動など様々な場面で活用
児童の主体性・互いを尊重しあう態度の育成

大田教育ビジョン<本校の重点指導>

プラン1「未来社会を創造的に
生きる子供の育成【未来】」
取組⑤「健康増進・体力向上」

☆ 校内研究「友達と高め合う児童の育成～できた・見方・伝え方の学習を通して～」とし、児童が自己の課題を明確にしなが、運動に取り組むことで、子供たちが体を動かす楽しさを感じ、生涯にわたって運動をする素地を培う。
☆ 児童が進んで自然と体を動かそうとするために、校内の運動環境の整備を行う。

プラン2「学力の向上【知】」
取組②「思考力・判断力・表現力」
取組③「主体的に学習に取り組む態度」

☆ 1人1台のクロムブックを活用した学習を展開し、個別学習の最適化を図る共に協働的な学びを構築していく。
☆ 生活科・総合的な学習(1単元70時間の学年カリキュラム)において、学びを創る力を高め、児童が進んで関わる力の向上を図る。
☆ 学習計画を立てたり、毎時間の学習の見通しをもたせたりすることで、自己の学習課題を意識させ、

プラン3「豊かな心の育成【徳】」
取組③「主体性の育成」

☆ 授業や様々な教育活動において、リーダーインミーの7つの習慣のパラダイムを活用することで「自分が自分のリーダーである」考え方を身につけ、児童の主体性を育てていく。
☆ 委員会活動やクラブ活動等において、児童が主体的に取り組めるよう学期ごとや年間の見通しをもたせながら、活動に取り組んでいく。
☆ 学級活動の充実(係や当番活動、学級会等)

プラン4「体力の向上と
健康の増進【体】」
取組①「体力の向上」
取組④「基本的生活習慣の確立」

☆ 体育・学級活動・休み時間を通して、体を動かす心地よさを育てていく。
☆ 家庭との連携し、「早寝・早起き・朝ごはん」の取組を奨励し、基本的生活習慣の定着を図っていく。
☆ 栄養士や食育リーダーが中心となり、食育教育の充実を図り、バランスのよい食事や食生活の大切さに気づくと共に残菜率の減少に取り組んでいく。

プラン5「魅力ある教育
環境づくり【学校・教職員】」
取組②「教員の指導力の向上」
取組④「学校組織の活性化」
取組⑦「いじめ問題、不登校対策の充実」

☆ 校内OJT・学年OJT
相互授業参観の実施
授業力向上 若手教員の育成
☆ 教科担任制(高学年理科・社会)
☆ 学年の連携を強め、組織として児童の指導・保護者対応
☆ 不登校・いじめ対策の充実
☆ ライフ・ワークバランスの取れた働き方が、教職員の心身の健康を保つことにつながり、子供たち

プラン6「学校・家庭・地域が
一体となつてともに進める教育」
取組①「地域とともにある学校づくり」
取組②「安心・安全な環境づくり」

☆ コロナ禍での教育活動の展開
☆ 教育活動の情報発信
☆ 学級・学年便りの定期的な発行
☆ 保護者との連携の強化
☆ PTA活動やおやじの会、
地域との連携
☆ 学校公開と保護者アンケート
の実施
☆ 小中一貫教育の推進
☆ 様々な場面・場所における
安全面の配慮
☆ 70周年に向けての準備活動

